

## 5 RESAS などの活用による佐倉市の産業構造分析

### 5-1 佐倉市 RESAS 研修の開催概要

実施目的 佐倉市の人口推移や主要な産業の特定、他地域との産業比較などのテーマについて、RESAS を活用した客観データに基づく分析事例について解説を行う。  
今後のシステム活用を促すための入門的な内容とし、客観的なデータと職員の認識の乖離による気づきを促す内容とする。

開催日 2017年2月9日（木）

会場 社会福祉センター 3階 中会議室



佐倉市 RESAS 研修の様子

## ■本日のテーマ

1. 注目をあびる地域データ
2. 経済成長は何で決まる？
3. 新たな地域データ
4. 主な地域データの紹介
5. 地域データの入手方法
6. 地域(統計)データの長所・短所
7. 地域分析例 (その1)
8. 地域分析例 (その2)
9. さいごに

2017/2/9 千葉県社会情報課

## 1. 注目をあびる地域データ

(1) 今、地域データが活用され注目される理由

- ① 地域経済の低迷
- ② 新たな地域データの登場

2017/2/9 千葉県社会情報課

## 1. 注目をあびる地域データ

(1) 今、地域データが活用され注目される理由

① 地域経済の低迷

国内総生産伸び率(1956～2015)

年	伸び率 (%)
1956	8.2
1957	11.1
1958	11.1
1959	11.1
1960	11.1
1961	11.1
1962	11.1
1963	11.1
1964	11.1
1965	11.1
1966	11.1
1967	11.1
1968	11.1
1969	11.1
1970	11.1
1971	11.1
1972	11.1
1973	11.1
1974	4.2
1975	4.2
1976	4.2
1977	4.2
1978	4.2
1979	4.2
1980	4.2
1981	4.2
1982	4.2
1983	4.2
1984	4.2
1985	4.2
1986	4.2
1987	4.2
1988	4.2
1989	4.2
1990	4.2
1991	0.9
1992	0.9
1993	0.9
1994	0.9
1995	0.9
1996	0.9
1997	0.9
1998	0.9
1999	0.9
2000	0.9
2001	0.9
2002	0.9
2003	0.9
2004	0.9
2005	0.9
2006	0.9
2007	0.9
2008	0.9
2009	0.9
2010	0.9
2011	0.9
2012	0.9
2013	0.9
2014	0.9
2015	0.9

注1：平均伸び率は単純平均  
注2：年度資料：内閣府

2017/2/9 千葉県社会情報課

## 2. 経済成長は何で決まる？（応用）

### (1) 経済成長の方程式

$Y = F(A, K, L)$  Y：生産量 F：生産関数

- ① L：労働力(生産年齢人口)
- ② K：資本ストック(機械設備、工場)
- ③ A：技術進歩(≒労働生産性)

⇒ L, K, Aがそれぞれ増えれば、経済成長にプラスの効果がある。

働き方改革、IoT・AI活用など

## 2. 経済成長は何で決まる？

### (2) 地域経済を取り巻く環境変化

- ①人口減少社会の到来 (= L：労働力)
- ②世界経済の発展とグローバル競争の激化 (= K：資本ストック)
- ③非製造業における労働生産性の低迷 (= A：技術進歩)

## 2. 経済成長は何で決まる？

### (3) 人口減少社会の到来



## 2. 経済成長は何で決まる？

### (4) 世界経済の発展とグローバル競争の激化

- ① 海外進出、消費地への生産移管によって国内企業が流出する。
  - ② 新興国企業を含めた世界の企業との競争激化によって、一部の地域企業は淘汰される。
- ⇒ 国内設備投資の低迷



2017/2/9 千葉県庁舎庁舎

## 2. 経済成長は何で決まる？

### (5) 国内設備投資の状況

過去最高の利益率だが、設備投資は盛り上がり欠ける。



設備投資額(ソフトウェア含む)  
全規模、1990～2015年度  
資料：財務省「法人企業統計年報」より作成

2017/2/9 千葉県庁舎庁舎

## 2. 経済成長は何で決まる？

### (6) 非製造業における労働生産性の低迷

国際的にみると、我が国では非製造業の労働生産性が製造業に比べて低い。技術進歩率でも近年は停滞している。

OECD加盟国の労働生産性比較

	労働生産性(全体)	労働生産性(製造業)
2000	51,038(21)	75,082(2)
2014	73,223(23)	97,739(11)

注：1：購買力平価換算5ドル  
注：2：()内の数字は国際順位  
資料：公財財団法人日本生産性本部「労働生産性の国際比較」より作成

技術進歩率の推移



資料：公財財団法人日本生産性本部

2017/2/9 千葉県庁舎庁舎

## 2. 経済成長は何で決まる？

(7) 2. のまとめ

経済成長の方程式

$$Y = F(A, K, L) \quad Y: \text{生産量} \quad F: \text{生産関数}$$

⇒地域経済を取り巻く最近の状況は、A, K, Lの全てが低迷していることを示している。

⇒人口減少だけでなく、AやKも低下し続ければ、消滅自治体も現実。

## 2. 経済成長は何で決まる？

(8) ゼロ成長期の地域の競争環境

① ゼロ成長期の経済サイクル

市場が拡大しない⇒競争激化⇒価格競争⇒所得減少⇒市場の縮小  
⇒負の経済サイクル(デフレがデフレをよぶ)

② 負の経済サイクルを脱するには？

⇒他地域と差別化し競合しない(戦わない) = 地域の強みを見つける  
ことが必要。

③ 地域の強みを見つけるには？

⇒地域データ分析、アンケート、ヒアリング等の各種調査を実施する。

## 2. 経済成長は何で決まる？

ゼロ成長期において地域が生き残るためには、

「地域データ分析などを行って、  
生き残る道を探ること」

が必要である。

### 3. 新たな地域データ

#### (1) 地域経済分析システム(RESAS)

H27年4月より、内閣官房(まち・ひと・しごと創生本部事務局)及び経済産業省が地域の産業構造・人口動態、人の流れが可視化できるシステムを提供している。

#### (2) ビッグデータ

従来手法では処理が困難で巨大かつ複雑なデータの集合物を指す。スマホ、タブレット、SNS等のソーシャル・メディアやM2M通信の普及に伴い生成されるデータ量は急増しているが、ICTを活用してビッグデータの生成、収集、分析が可能になることで、新ビジネス創造等の動きが活発化している。

2017/2/9 千葉県行政評価部

14

### 4. 主な地域データの紹介

主に市町村データが公表されている代表的な地域データ(統計中心)について説明する。

#### (1) 総務省「国勢調査」

国内の**全ての人(外国人含む)**の世帯を対象にした最も重要な統計調査。5年毎に実施され、現在、H27年結果が一部公表されている。

cf.厚生労働省「人口動態特殊報告」：合計特殊出生率

厚生労働省「市区町村別生命表の概況」：平均寿命

2017/2/9 千葉県行政評価部

15

### 4. 主な地域データの紹介

#### (2) 総務省「住民基本台帳人口移動報告」

住民基本台帳から住民の移動状況(**出生、死亡、転入、転出**)を明らかにする。**H25/7以前は外国人は対象外**。月報、年報により集計される。年次データはH27年結果が公表済みである。

#### (3) 総務省「経済センサス」

国内の全ての事業所・企業を対象に経済活動の状態を把握し、国全体の包括的な産業構造を明らかにしている。基本構造を明らかにする**基礎調査(H21,H26)**と経済活動の状況を明らかにする**活動調査(H24,H28)**がある。

2017/2/9 千葉県行政評価部

16

## 4. 主な地域データの紹介

### (4) 総務省「事業所・企業統計」(廃止)

国内の全ての事業所・企業を対象に経済活動の状態を把握し、国全体の包括的な産業構造を明らかにしている。**H18年が最後でH21年から経済センサスに統合**された。経済センサスと直接は接続しない。

### (5) 経済産業省「工業統計」

工業の実態を明らかにするため、**事業所、従業者、出荷額、付加価値等**の調査が毎年実施されている。現在は記入側の負担軽減のため、**経済センサスと同時実施**の年もある。

2017/2/9 千葉県統計年報編纂

17

## 4. 主な地域データの紹介

### (6) 経済産業省「商業統計」

商業(小売業、卸売業)の実態を明らかにするため、**事業所、従業者数、年間販売額**等の調査が隔年で実施されている。現在は記入側の負担軽減のため、**経済センサスと同時実施**の年もある。

### (7) 総務省「市町村税課税状況等の調」

市町村の課税状況を基にして**納税義務者数や課税対象所得**を毎年調査している。

2017/2/9 千葉県統計年報編纂

18

## 4. 主な地域データの紹介

### (8) 総務省「家計調査」

全国市町村を対象とした標本調査(世帯数約9千)である。地方階級別、都道府県庁所在市、政令指定都市別等に**家計収支(収入、品目別支出)が集計**され、総世帯(二人以上世帯+単独世帯)は四半期、年別に集計される。H14年1月から単身世帯を含め対象を拡大している。

### (9) 東洋経済新報社「全国大型小売店総覧」

全国市町村小売店の中から、1000㎡以上の大型店を対象に毎年**店舗面積、核店舗、事業内容等**の調査を行っている。

2017/2/9 千葉県統計年報編纂

19

## 4. 主な地域データの紹介

(10) 国土交通省「建築着工統計」

全市町村の建築物の着工状況(**建築物の数、床面積、工事費予定額**)を構造や用途別等に明らかにするために、毎月及び毎年実施する。

(11) 総務省「市町村別決算状況調べ」

全市町村の普通会計決算に係る主要な数値(**歳入歳出、地方税、財政力指数等**)を市町村別に集約したものである。

(12) 社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」

一部地域を除き全国の市町村における**将来人口を推計**する。H25年3月に発表された。

2017/2/9 千葉県社会情報課

30

## 4. 主な地域データの紹介

(13) 文部科学省「学校基本調査」

全国の市町村における学校の基本事項(**学校数、在学者数、教員数、卒業状況等**)を毎年調査する。

(14) 千葉県「平成27年千葉県観光入込調査」

県内全市町村を対象に**観光入込客数、宿泊者数、外国人宿泊客、観光消費額**を毎年調査している。H22年から観光庁策定の全国共通基準を使用する。

2017/2/9 千葉県社会情報課

31

## 4. 主な地域データの紹介

(15) 千葉県商工労働部「平成24年度消費者購買動向調査」

県下全域を対象に**品目別購買地域・利用店舗、買い物理由、商店街及び大型店の利用状況等**について調査する。調査対象は、県下公立中学校1、2年に通学する21,044世帯と就学中の子供のいない20歳以上の世帯(回答総数4,361世帯)である。

Ex. 佐倉市の地元購買率

衣料品48.7%(50.7)、食料品85.9%(78.3)、飲食73.3%(55.6)

( )内の数字は県平均購買率

2017/2/9 千葉県社会情報課

32

## 4. 主な地域データの紹介

### (16) その他

農林業：千葉県「2015年農林業センサス農林業経営体調査結果概要」

医療：厚生労働省「医療施設調査・病院報告」、厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」

福祉：厚生労働省「介護サービス施設・事業所調査」、厚生労働省「社会福祉施設等調査」

厚生労働省「保育所入所待機児童数調査」

自家用車：国土交通省「市区町村別自動車保有車両数」

乗降人員数：JR東日本「各駅の乗車人員」※1

雇用：厚生労働省千葉労働局「最近の雇用失業情勢」※2

交通治安：警視庁「交通統計」、警視庁「犯罪統計書」、総務省「火災年報」

※1 ランキング別のみ掲載 ※2 ハローワーク地域区分別

## 5. 地域データの入手方法

(1) 総務省「e-stat」(<http://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/eStatTopPortal.do>)

行政機関が作成する様々な統計を閲覧できるポータルサイトである。

(2) RESAS「地域経済分析システム」(<https://resas.go.jp/>) (再掲)

地方公共団体向けに作成されたものだが、一部データを除き一般利用可能である。⇒ **「7. で詳しく説明」**

(3) 東洋経済新報社「地域経済総覧」

全国市町村別の経済・社会データを幅広く収録している。1971年の創刊以来、毎年9月頃に発売されている。

## 5. 地域データの入手方法

(4) 東洋経済新報社「都市データパック」

全国806市区を対象に豊富な経済・社会データに加えて、独自調査によるデータも収録されている。毎年6月頃に発売されている。

(5) 朝日新聞出版「民力」

全国市町村を対象にマーケティング戦略の立案に役立つデータを中心に経済・社会データを収録する。

(6) 総務省「統計でみる市区町村のすがた」

国民の暮らしに関する13分野で体系化した社会・人口統計体系の中から100の基礎データを市区町村別に掲載している。

## 5. 地域データの入手方法

### (7) 千葉県総合企画部統計課ホームページ「統計情報の広場」

(<https://www.pref.chiba.lg.jp/toukei/toukeidata/hiroba/>)

千葉県内を中心に社会経済に関するデータが網羅的に掲載されている。

### (8) 市町村HP

市を中心に県下の地方自治体で市町村独自のホームページを整備し、当該市町村に関するデータが掲載されている。

## 6. 地域(統計)データの長所・短所

### (1) 統計データの長所

- ①客観的で正確性の高い分析が可能
- ②通説とされてきた事実における誤りの発見
- ③少人数では難しい大量データの把握分析が可能
- ④他市町村との比較分析が可能

## 6. 地域(統計)データの長所・短所

### (2) 統計データの短所

- ①統計データ発表のラグ
- ②新規の動きを補足しづらい
- ③地域データの制約
- ④恣意的運用
- ⑤直接、データから地域の解決策を得ることは難しい  
(因果関係の見極めの難しさ)

## 7. 地域分析例 (その1)

### (1) RESASについて



資料: <https://resas.go.jp/#/13/13101>

2017/2/9 千葉県社会行動課

29

## 7. 地域分析例 (その1)

### (2) RESASの始め方

①グーグルクロームからRESASを検索し、トップページへ

(IEでは動きません。ダウンロードかクロームを立ち上げて下さい。)

②左のバーをクリックして分析項目を選んだ後で、右のバーから市町村や年、内容、産業等の表示項目を選択する。

<参考>

操作マニュアル(<https://resas.go.jp/manual/#/13/13101>)

自治体による利活用事例集(<https://resas.go.jp/case/#/13/13101>)

草津市の分析事例

2017/2/9 千葉県社会行動課

30

## 7. 地域分析例 (その1)

### (3) RESAS搭載マップ一覧

<b>1. 産業マップ</b>	<b>4. 観光マップ</b>	<b>7. 環境防災マップ</b>
1-1. 産業集約地図 (国)	4-1. 観光地情報 (観光人口)	7-1. 洪水被害
1-2. 産業集約地図 (都)	4-2. 観光人口集 (観光人口)	7-1-1. 産業集約
1-3. 産業集約地図 (県)	4-3. 観光人口集 (観光人口)	7-1-2. 産業集約
1-4. 観光人口集	4-4. 観光人口集 (観光人口)	7-1-3. 産業集約
1-5. 観光人口集 (観光人口)	4-5. 観光人口集 (観光人口)	7-1-4. 観光人口集
1-6. 観光人口集 (観光人口)	4-6. 観光人口集 (観光人口)	7-1-5. 観光人口集
1-7. 観光人口集 (観光人口)	4-7. 観光人口集 (観光人口)	7-1-6. 観光人口集
1-8. 観光人口集 (観光人口)	4-8. 観光人口集 (観光人口)	7-1-7. 観光人口集
1-9. 観光人口集 (観光人口)	4-9. 観光人口集 (観光人口)	7-1-8. 観光人口集
1-10. 観光人口集 (観光人口)	4-10. 観光人口集 (観光人口)	7-1-9. 観光人口集
1-11. 観光人口集 (観光人口)	4-11. 観光人口集 (観光人口)	7-1-10. 観光人口集
<b>2. 地域経済分析マップ</b>	<b>5. 人口マップ</b>	7-2. 産業集約
2-1. 地域経済分析	5-1. 人口集約	7-2-1. 産業集約
2-2. 地域経済分析	5-2. 人口集約	7-2-2. 産業集約
2-3. 地域経済分析	5-3. 人口集約	7-2-3. 産業集約
2-4. 地域経済分析	5-4. 人口集約	7-2-4. 産業集約
2-5. 地域経済分析	5-5. 人口集約	7-2-5. 産業集約
2-6. 地域経済分析	5-6. 人口集約	7-2-6. 産業集約
2-7. 地域経済分析	5-7. 人口集約	7-2-7. 産業集約
2-8. 地域経済分析	5-8. 人口集約	7-2-8. 産業集約
2-9. 地域経済分析	5-9. 人口集約	7-2-9. 産業集約
2-10. 地域経済分析	5-10. 人口集約	7-2-10. 産業集約
2-11. 地域経済分析	5-11. 人口集約	7-2-11. 産業集約
2-12. 地域経済分析	5-12. 人口集約	7-2-12. 産業集約
2-13. 地域経済分析	5-13. 人口集約	7-2-13. 産業集約
2-14. 地域経済分析	5-14. 人口集約	7-2-14. 産業集約
2-15. 地域経済分析	5-15. 人口集約	7-2-15. 産業集約
2-16. 地域経済分析	5-16. 人口集約	7-2-16. 産業集約
2-17. 地域経済分析	5-17. 人口集約	7-2-17. 産業集約
2-18. 地域経済分析	5-18. 人口集約	7-2-18. 産業集約
2-19. 地域経済分析	5-19. 人口集約	7-2-19. 産業集約
2-20. 地域経済分析	5-20. 人口集約	7-2-20. 産業集約
2-21. 地域経済分析	5-21. 人口集約	7-2-21. 産業集約
2-22. 地域経済分析	5-22. 人口集約	7-2-22. 産業集約
2-23. 地域経済分析	5-23. 人口集約	7-2-23. 産業集約
2-24. 地域経済分析	5-24. 人口集約	7-2-24. 産業集約
2-25. 地域経済分析	5-25. 人口集約	7-2-25. 産業集約
2-26. 地域経済分析	5-26. 人口集約	7-2-26. 産業集約
2-27. 地域経済分析	5-27. 人口集約	7-2-27. 産業集約
2-28. 地域経済分析	5-28. 人口集約	7-2-28. 産業集約
2-29. 地域経済分析	5-29. 人口集約	7-2-29. 産業集約
2-30. 地域経済分析	5-30. 人口集約	7-2-30. 産業集約
2-31. 地域経済分析	5-31. 人口集約	7-2-31. 産業集約
2-32. 地域経済分析	5-32. 人口集約	7-2-32. 産業集約
2-33. 地域経済分析	5-33. 人口集約	7-2-33. 産業集約
2-34. 地域経済分析	5-34. 人口集約	7-2-34. 産業集約
2-35. 地域経済分析	5-35. 人口集約	7-2-35. 産業集約
2-36. 地域経済分析	5-36. 人口集約	7-2-36. 産業集約
2-37. 地域経済分析	5-37. 人口集約	7-2-37. 産業集約
2-38. 地域経済分析	5-38. 人口集約	7-2-38. 産業集約
2-39. 地域経済分析	5-39. 人口集約	7-2-39. 産業集約
2-40. 地域経済分析	5-40. 人口集約	7-2-40. 産業集約
2-41. 地域経済分析	5-41. 人口集約	7-2-41. 産業集約
2-42. 地域経済分析	5-42. 人口集約	7-2-42. 産業集約
2-43. 地域経済分析	5-43. 人口集約	7-2-43. 産業集約
2-44. 地域経済分析	5-44. 人口集約	7-2-44. 産業集約
2-45. 地域経済分析	5-45. 人口集約	7-2-45. 産業集約
2-46. 地域経済分析	5-46. 人口集約	7-2-46. 産業集約
2-47. 地域経済分析	5-47. 人口集約	7-2-47. 産業集約
2-48. 地域経済分析	5-48. 人口集約	7-2-48. 産業集約
2-49. 地域経済分析	5-49. 人口集約	7-2-49. 産業集約
2-50. 地域経済分析	5-50. 人口集約	7-2-50. 産業集約
2-51. 地域経済分析	5-51. 人口集約	7-2-51. 産業集約
2-52. 地域経済分析	5-52. 人口集約	7-2-52. 産業集約
2-53. 地域経済分析	5-53. 人口集約	7-2-53. 産業集約
2-54. 地域経済分析	5-54. 人口集約	7-2-54. 産業集約
2-55. 地域経済分析	5-55. 人口集約	7-2-55. 産業集約
2-56. 地域経済分析	5-56. 人口集約	7-2-56. 産業集約
2-57. 地域経済分析	5-57. 人口集約	7-2-57. 産業集約
2-58. 地域経済分析	5-58. 人口集約	7-2-58. 産業集約
2-59. 地域経済分析	5-59. 人口集約	7-2-59. 産業集約
2-60. 地域経済分析	5-60. 人口集約	7-2-60. 産業集約
2-61. 地域経済分析	5-61. 人口集約	7-2-61. 産業集約
2-62. 地域経済分析	5-62. 人口集約	7-2-62. 産業集約
2-63. 地域経済分析	5-63. 人口集約	7-2-63. 産業集約
2-64. 地域経済分析	5-64. 人口集約	7-2-64. 産業集約
2-65. 地域経済分析	5-65. 人口集約	7-2-65. 産業集約
2-66. 地域経済分析	5-66. 人口集約	7-2-66. 産業集約
2-67. 地域経済分析	5-67. 人口集約	7-2-67. 産業集約
2-68. 地域経済分析	5-68. 人口集約	7-2-68. 産業集約
2-69. 地域経済分析	5-69. 人口集約	7-2-69. 産業集約
2-70. 地域経済分析	5-70. 人口集約	7-2-70. 産業集約
2-71. 地域経済分析	5-71. 人口集約	7-2-71. 産業集約
2-72. 地域経済分析	5-72. 人口集約	7-2-72. 産業集約
2-73. 地域経済分析	5-73. 人口集約	7-2-73. 産業集約
2-74. 地域経済分析	5-74. 人口集約	7-2-74. 産業集約
2-75. 地域経済分析	5-75. 人口集約	7-2-75. 産業集約
2-76. 地域経済分析	5-76. 人口集約	7-2-76. 産業集約
2-77. 地域経済分析	5-77. 人口集約	7-2-77. 産業集約
2-78. 地域経済分析	5-78. 人口集約	7-2-78. 産業集約
2-79. 地域経済分析	5-79. 人口集約	7-2-79. 産業集約
2-80. 地域経済分析	5-80. 人口集約	7-2-80. 産業集約
2-81. 地域経済分析	5-81. 人口集約	7-2-81. 産業集約
2-82. 地域経済分析	5-82. 人口集約	7-2-82. 産業集約
2-83. 地域経済分析	5-83. 人口集約	7-2-83. 産業集約
2-84. 地域経済分析	5-84. 人口集約	7-2-84. 産業集約
2-85. 地域経済分析	5-85. 人口集約	7-2-85. 産業集約
2-86. 地域経済分析	5-86. 人口集約	7-2-86. 産業集約
2-87. 地域経済分析	5-87. 人口集約	7-2-87. 産業集約
2-88. 地域経済分析	5-88. 人口集約	7-2-88. 産業集約
2-89. 地域経済分析	5-89. 人口集約	7-2-89. 産業集約
2-90. 地域経済分析	5-90. 人口集約	7-2-90. 産業集約
2-91. 地域経済分析	5-91. 人口集約	7-2-91. 産業集約
2-92. 地域経済分析	5-92. 人口集約	7-2-92. 産業集約
2-93. 地域経済分析	5-93. 人口集約	7-2-93. 産業集約
2-94. 地域経済分析	5-94. 人口集約	7-2-94. 産業集約
2-95. 地域経済分析	5-95. 人口集約	7-2-95. 産業集約
2-96. 地域経済分析	5-96. 人口集約	7-2-96. 産業集約
2-97. 地域経済分析	5-97. 人口集約	7-2-97. 産業集約
2-98. 地域経済分析	5-98. 人口集約	7-2-98. 産業集約
2-99. 地域経済分析	5-99. 人口集約	7-2-99. 産業集約
2-100. 地域経済分析	5-100. 人口集約	7-2-100. 産業集約

一部項目は、国・地方  
公共団体のみ公開  
都道府県のみ公開  
データもあり

資料: <http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/resas/pdf/h20-03-25-zenmap.pdf>

2017/2/9 千葉県社会行動課

31

## 7. 地域分析例（その1）

### （4）マップについて

#### ①産業マップ

民間調査会社が持つ膨大な企業間取引データを見える化した「花火図」等を活用して地域の産業構造や企業間取引の実態を明らかにする。



資料： <https://www.go.jp/industry-all/#/map/12/12212/2014/2/7/1/>

2017/2/9 千葉県総合行政推進部

33

## 7. 地域分析例（その1）

### （4）マップについて

#### ②地域経済循環マップ

地域のお金の流れを生産(付加価値額)、分配(所得)、支出の3面から見える化し、地域経済の好循環の実現を目指す。

千葉県佐倉市、2010年  
地域経済循環図



資料： <https://www.go.jp/regionalcycle/#/map/12/12212/2>

2017/2/9 千葉県総合行政推進部

34

## 7. 地域分析例（その1）

### （4）マップについて

#### ③農林水産業マップ

販売額や販売先、農地等に関するデータを見える化している。

農業部門別 販売金額（総額）  
千葉県佐倉市、2010年  
販売金額（総額）：415,025万円



資料： <https://www.go.jp/agriculture-all/#/portfolio/3.443856189274723/35.06817571/129.5556413/12/12100/01/2010/2/>

2017/2/9 千葉県総合行政推進部

35



## 7. 地域分析例（その1）

### （4）マップについて

#### ⑥消費マップ

都道府県単位で商品品目別の金額や点数、消費地を見える化している



2017/2/9 千葉県消費行動調査

38

## 7. 地域分析例（その1）

### （4）マップについて

#### ⑦自治体比較マップ

市区町村や都道府県単位で様々な指標を比較できるほか、ランキングをみることで全国の位置がわかる。



資料：http://www.kantel.go.jp/jp/singi/sousei/netas/pdf/h2-30-13-what-netas.pdf

2017/2/9 千葉県消費行動調査

39

## 7. 地域分析例（その1）

### （5）分析のながれ＜参考例＞

STEP0 人口の動きをしっかりと見る ⇒⑤人口マップの活用

STEP1 地域における主要な産業を選ぶ

⇒①産業マップ、⑦自治体比較マップ、②地域経済循環マップ、③農林水産業マップ

STEP2 主要産業について他地域と相対比較する

⇒①産業マップ、⑦自治体比較マップ

STEP3 主要産業における中核企業を抽出する ⇒①産業マップ(企業別)

STEP4 人の動きを分析する(商業サービス業のみ) ⇒④観光マップ

まとめ 主要産業・中核企業候補の再整理、地域の特徴(強み・弱み)を把握

2017/2/9 千葉県消費行動調査

40





## 8. 地域分析例（その2）

（6）総合評価について

- 28年度DBでは、表ページの左側に「総合評価」を設けている。
- 総合評価では、結果と政策順位の関係や(社会人口、自然人口、コーホート分析など)人口構造を中心とした分析を視点に加えることで市町村における人と地域の現状での総合的な関わりが明らかになる。

## 8. 地域分析例（その2）

（7）佐倉市の地域経済構造分析

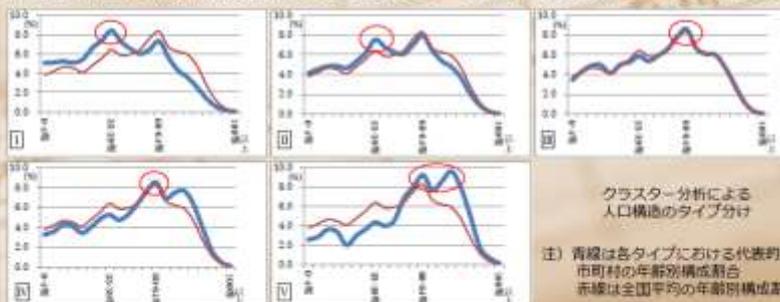
【1. 総合評価～2. 人口動向】

- (ア) 人口は増加している。
- (イ) 外国人人口の伸びが人口の伸びに貢献している。
- (ウ) 社会人口の伸びが人口増を支えている。
- (エ) 転入転出は千葉市や八千代市など周辺市との関係が強い。
- (オ) 通勤先として3位の成田市が特徴である。
- (カ) ファミリー世代の流入が多く、地元の若年層は流出が多い。
- (キ) 男性は女性に比べ20～24で流出が多いが女性は30～34で流出が多い。

## 8. 地域分析例（その2）

（7）佐倉市の地域経済構造分析

(ク) 若年層の流出が強いため団塊ジュニア層が薄くタイプⅡになっている。



## 8. 地域分析例（その2）

（7）佐倉市の地域経済構造分析

### 【4. 少子化支援】

- （ケ）合計特殊出生率の順位に比べ、子育て世帯割合の順位は高い。
- （コ）産婦人科医や小児科医は恵まれている。
- （サ）保育所の待機児童問題は解消されていない。
- （シ）3世代世帯比率や25～39歳の女性有業率も低い。

### 【5. 学習支援】

- （ス）15歳未満及び15歳以上の通学率は100を下回っている。

## 8. 地域分析例（その2）

（7）佐倉市の地域経済構造分析

- （セ）常住者の高校卒業生の進学率は比較的高い。

### 【6. 雇用状況】

- （ソ）昼夜間人口比率が低く、課税所得が高いベッドタウンの傾向を示す。
- （タ）雇用を支えるのは卸売小売、製造業、医療福祉の順で多い。
- （チ）稼いでいるのも製造、卸売小売、医療福祉の順である。
- （ツ）競争力が高いのは農林漁業、生活関連サービス・娯楽、製造である。
- （テ）人口あたり社会増加割合は高いが、昼夜間人口比率は低い。

## 8. 地域分析例（その2）

（7）佐倉市の地域経済構造分析

- （ト）中分類別にみると1位医療業、4位社会保険・社会福祉・介護事業で医療福祉が中心を占め、増加幅も大きい。
- （ナ）課税所得は全国的に高いが、団塊世代が最も人口割合が多い。
- （ニ）製造品出荷額も比較的多いが、職業別人口(常住人口)では事務系が最も多い。
- （ヌ）観光入込客数は比較的堅調だが、宿泊業は伸び悩む。

## 8. 地域分析例（その2）

### （7）佐倉市の地域経済構造分析

（ネ）特化係数をみると、事業所数ではガス、郵便、鉄道などのほか、娯楽業、学術・開発研究機関などが特化している。従業者数では非鉄金属、飲料たばこ飼料、無店舗小売などが特化し市内雇用を担う。

### 【7. 生活支援】

（ノ）住民の未婚率は比較的高いが、40歳台は全国平均を下回る。

（ハ）延べ床面積、持ち家比率とも高く、住宅地地価も千葉市や八千代市に比べて安い。

（ヒ）大型小売店は増えているが、小売吸引力指数は1を大きく下回る。

## 8. 地域分析例（その2）

### （7）佐倉市の地域経済構造分析

（フ）飲食料品小売や飲食店の店舗数は減少している。

### 【8. 高齢者福祉支援】

（ヘ）佐倉市の高齢化は全国平均を上回って進むと予測されている。

（ホ）単独世帯は未だ比較的小さいが、全国に比べて有業率は低い。

（マ）男性は比較的平均寿命が長く、介護施設の整備も十分でない。

## 8. 地域分析例（その2）

### （7）佐倉市の地域経済構造分析

（フ）飲食料品小売や飲食店の店舗数は減少している。

### 【8. 高齢者福祉支援】

（ヘ）佐倉市の高齢化は全国平均を上回って進むと予測されている。

（ホ）単独世帯は未だ比較的小さいが、全国に比べて有業率は低い。

（マ）男性は比較的平均寿命が長く、介護施設の整備も十分でない。

## 8. 地域分析例（その2）

（8）佐倉市の地域経済構造分析のまとめ

- ①人口は増えているが、自然人口は減少を続け、社会人口で補っている。
- ②大学卒業後に男性を中心に流出している。
- ③20代後半から30代前半に女性が市外へ流出している。
- ④育てる環境や女性の働きやすい環境が十分でない可能性がある。
- ⑤大学進学率が高く、優秀な人材が多く流出している。
- ⑥競争力が高く、成長が見込まれる企業もいるが昼夜間人口比率は低い。
- ⑦仕事の有無に関係なく、市内に転入した住民も多い。
- ⑧成田や千葉、八千代に消費が流出し、生活の利便性はそれほど高くない。
- ⑨都内に比べれば軽微だが、高齢化は今後全国に比べて一層進む。

## 9. さいごに

### ■ 本日の振り返り

1. 注目すべき地域データ
2. 経済成長は何で決まる？
3. 新たな地域データ
4. 主な地域データの紹介
5. 地域データの入手方法
6. 地域(統計)データの長所・短所
7. 地域分析例（その1）
8. 地域分析例（その2）
9. さいごに

■ 「データ」はあくまで手段である。目的ではない。

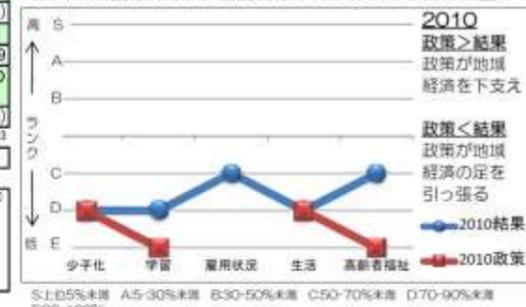
■ 「地域データ」は世の中にあふれている。必要な情報を見極め分析できる能力を高めることが何よりも必要である。

0. 千葉県佐倉市について

Table with 3 columns: 2010人口, 2010人口同規模市区町村名, 市町村面積. Includes data for 172,183 population and 103,599 area.

1. 総合評価

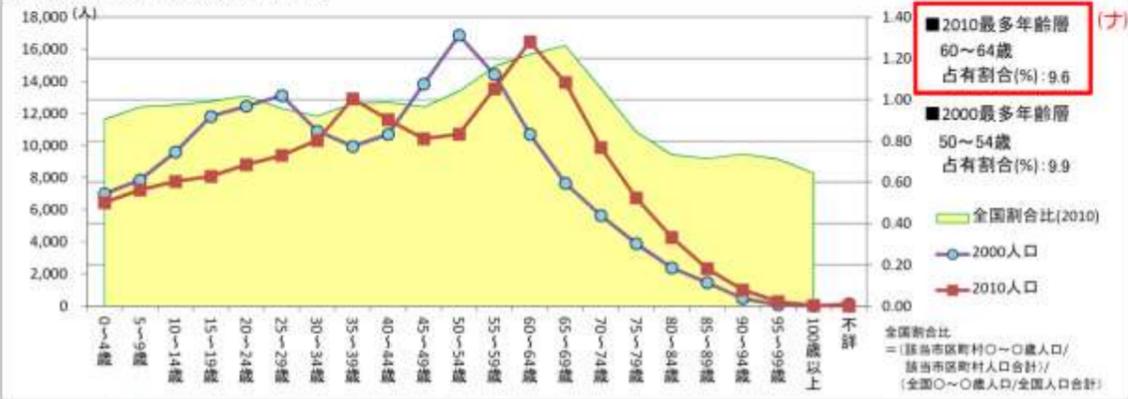
2010の結果は、雇用状況の評価が最も高く、少子化支援の評価が最も低い。



Ranking tables for 2010 results and 2010 policies, comparing佐倉市 with other municipalities.

2. 人口動向

5歳年齢別人口の推移と2010年全国比



①人口増減

Table showing population change from 2010 to 2005 and 2000, including natural and social population changes.

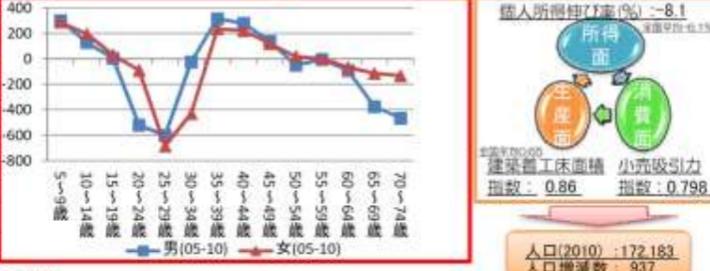
③人口構造



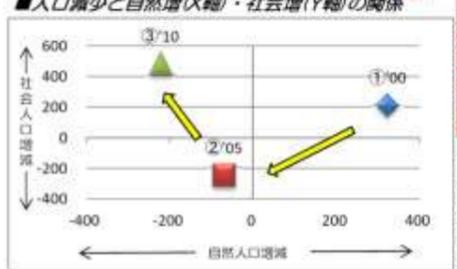
②社会人口、自然人口

Table showing social and natural population trends from 2010 to 2005 and 2000, with sub-tables for internal and external population.

④5歳別男女別コホート分析



人口減少と自然増(軸)・社会増(軸)の関係



3. 市区町村財政分析

Table of fiscal analysis for municipalities, including indicators like 歳入総額, 歳出総額, and various ratios.

4. 少子化支援



1)内は全国順位

(1)結果データ

Table of result data for birth rates and other indicators for 2010, 2005, and 2000.

(2)政策関連データ

Table of policy-related data for birth rates and other indicators for 2010, 2005, and 2000.

(1)結果データ

Table of result data for 15-year-old enrollment and other indicators for 2010, 2005, and 2000.

(2)政策関連データ

Table of policy-related data for 15-year-old enrollment and other indicators for 2010, 2007, and 2005.

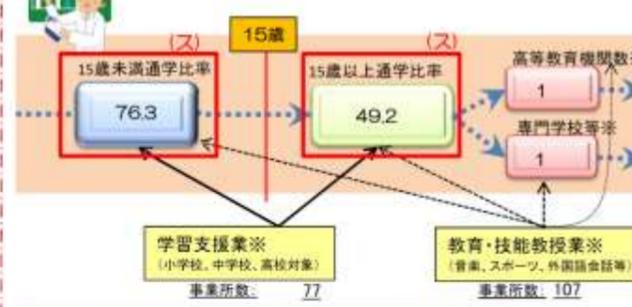
学習支援



【産業大分類業種一覧】

List of major industry categories from A to Q, including agriculture, manufacturing, and services.

5. 学習支援



(1)結果データ

Table of result data for 15-year-old enrollment and other indicators for 2010, 2005, and 2000.

(2)政策関連データ

Table of policy-related data for 15-year-old enrollment and other indicators for 2010, 2007, and 2005.

学習支援

Table of learning support data for 2012, including 専修学校-各種学校総数 and other metrics.

6. 雇用状況



全国平均に比べて昼夜間人口比率は低いが、1人あたり課税対象所得は高い。大都市周辺のベッドタウンに多く見られる特徴である。  
【代表的市町村】千葉県流山市、兵庫県芦屋市

■地域産業の雇用力(中分類)

業種名(1位~2位)	1位: 83医療業	2位: 76飲食店
従業員数(全従業員に占める割合)	4466(9.5)	4164(8.8)
事業所あたりの従業員数(全国順位)	16.3(415)	8.4(141)
業種名(3位~4位)	3位: 58飲食料品小売業	4位: 85社会保障・社会福祉・介護事業
従業員数(全従業員に占める割合)	3551(7.5)	3000(6.4)
事業所あたりの従業員数(全国順位)	13.1(126)	28(336)

(1) 結果データ

	2010	2005	2000	増減率(%)00→10
社会増減数(年齢不詳含む)	478	▲252	207	0.278
昼夜間人口比率(%)	80.8	77.2	77.2	
	2010	2005	2000	増減率(%)00→10
完全失業者数	5,099	5,009	3,904	34.0
完全失業率(%)	6.0	5.7	4.3	
	2014	2009	増減数	増減率(%)
全産業従業員数(民間)	49,848	48,567	1,281	2.6

■1741市区町村のうち順位

人口あたり社会増減人口比率(2010)	242
昼夜間人口比率	1,638
完全失業率	829

(3) 民間関連データ

	2010	2005	2000
課税対象所得(千円)	280,452,310	305,282,258	311,351,823
増加率(%)	-8.1(821)	-1.9(485)	
1人あたり所得額	1629(76)	1783(69)	1821(59)
所得指標(全国=100)	118.9	121.9	124.0
民間事業所数	4,886	4,058	4,295
民間従業員数(人)	48,567	40,183	42,012
事業所あたり従業員数	9.9	9.9	9.8
製造品出荷額等(億円)	2354.9(302)	3537.5(210)	3423.3(245)
工業集積度(全国平均=1)	0.95(585)	1.3(447)	
開業率(%)	2.9(421)		
従事者あたり全産業付加価値額(百万円)		4.1(521)	

本社・支社等の状況※

	2012	本社・本店等	支社・支店等	単社事業所(企業)
事業所数	179	953	2,681	
割合(%)	4.7	25.0	70.3	
人口比率事業所数(位)	1,412	1,255	1,669	

産業別人口(居住地)

割合1位	産業別人口(2010)	産業別人口(2005)	産業別人口(2000)
割合2位	I 卸売業・小売業(17.3%)	J 卸売・小売業(18.8%)	L サービス業(29.1%)
割合3位	E 製造業(12.3%)	Q サービス業(15.9%)	Q サービス業(23.6%)
割合4位	P 医療・福祉(9.5%)	F 製造業(13.1%)	F 製造業(15.3%)

特化係数比較分析

特化係数1位	事業所数(2014)	従業員数(2014)	事業所数(2009)	従業員数(2009)
特化係数2位	34万事業(8)	23非鉄金属製造業(11.3)	34万事業(8)	61無店舗小売業(16)
特化係数3位	49郵便業(債権管理事業を含む)(3.5)	10飲料・たばこ・飼料製造業(7.3)	71学術・開発研究機関(2.3)	23非鉄金属製造業(9.8)
特化係数4位	34万事業(8)	42鉄道業(1.8)	34万事業(8)	34万事業(5.3)
特化係数5位	80紙業(1.7)	81無店舗小売業(5.8)	22鉄道業(2)	10飲料・たばこ・飼料製造業(3.2)
特化係数6位	82その他の教育・学習支援業(1.7)	49郵便業(債権管理事業を含む)(4.9)	82その他の教育・学習支援業(1.7)	32その他の製造業(4.1)



■地域産業の競争力

付加価値額の大きい業種の競争力

業種名(大分類)	全国順位
1位	E 製造業
2位	卸売業・小売業

付加価値生産性全国比の高い業種の全体割合と競争力

業種名(大分類)	割合	全国順位
1位	A~B 農林漁業	0.5
2位	N 生活関連サービス業、娯楽業	4.8

(参考)雇用が増加した業種('09→'14)

業種名(中分類)	人数
1位	85 社会保障・社会福祉・介護事業
2位	83 医療業
3位	92 その他の事業サービス業
4位	10 飲料・たばこ・飼料製造業
5位	91 職業紹介・労働者派遣業

(参考)雇用が減少した業種('09→'14)

業種名(中分類)	人数
1位	56 各種商品小売業
2位	69 不動産賃貸業・管理業
3位	06 総合工事業
4位	60 その他の小売業
5位	07 職別工事業(設備工事業を除く)

職業別人口

	2010	2000
1位	事務(22.6)	事務(24.8)
2位	専門・技術(19.7)	生産・労働(22.9)
3位	販売(14.9)	販売(16.5)
4位	サービス(10.9)	専門・技術(14.8)
5位	生産(10.5)	サービス(8)
割合合計	(74.7)	(87)

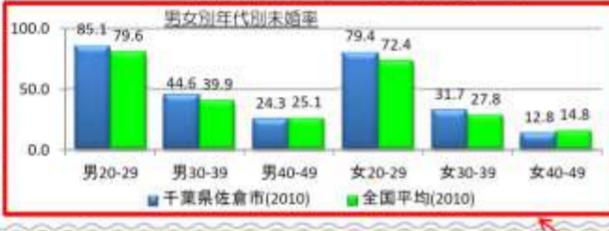
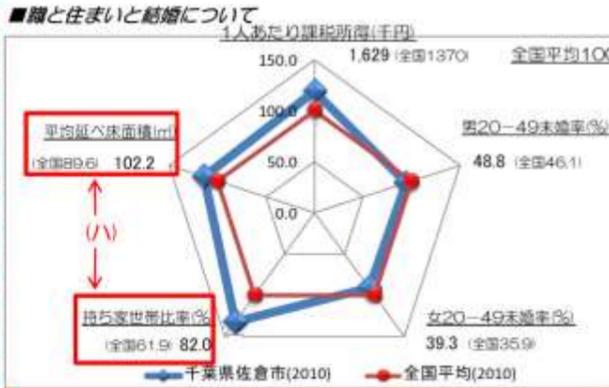
観光動向

	2014	2013	2012
観光入込客数(県内順位)	1300379(20)	1417231(20)	1321558(19)
宿泊業事業所数(全国順位)	7(979)	8(930)	12(803)
宿泊業従業員数(全国順位)	261(462)	251(476)	325(423)

地元企業動向※

2012	企業あたり投資額(百万円)	従業員あたり投資額(百万円)
2012	0.72(1173)	0.13(1219)
公の地域経済における位置づけ	全国平均 事2.6%、従7.1%	
2014	公営事業所が占める割合	公営従業員が占める割合
全産業	2.7(358)	7.2(471)

7. 生活支援



(1) 結果データ

	2010	2005	2000
新設住宅着工件数	1,004	1,342	1,950
住宅地価(円/㎡)※	76,100	▲2.6	※1750市区町村ベース
一般世帯持ち家率(%)	82.0	81.7	80.1
平均延べ床面積(㎡)	102.2	103.6	102.4
小売吸引力指数	0.798	0.710	0.730
世帯数	64,987	60,916	57,681
世帯数伸び率(%)	6.7	5.6	
男20-49歳未婚率(%)	48.8	48.4	45.5
女20-49歳未婚率(%)	39.3	39.0	35.5
世帯あたり自動車保有台数	1.109	1.157	1.112

■1741市区町村のうち順位

一般世帯持ち家率	588
平均延べ床面積	1,081
小売吸引力	931
男20-49歳未婚率	1,304
女20-49歳未婚率	1,615
世帯あたり自動車保有率	1,359
住宅地価	1,488

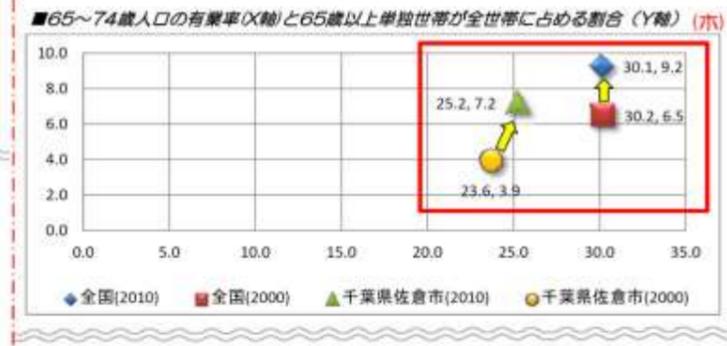
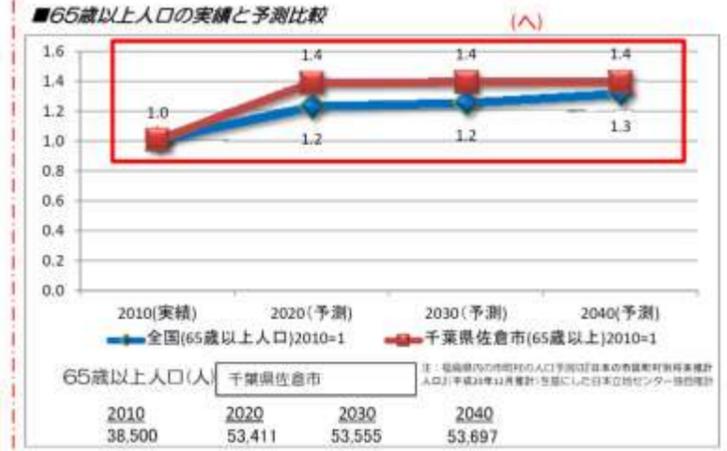
(2) 政策関連データ

	2010	2005	2000
一般病院数	6	6	5
一般診療所数	105	102	95
医師数	337	286	272
千人あたり(人)	2(381)	1.7(510)	1.6(494)
大型商業店舗数	27	25	23
人口千人あたり店舗数(店)	0.16(734)	0.15(742)	0.13(683)
大型商業店舗面積	121,341	110,748	106,635
人口千人あたり面積(㎡)	704.7(640)	646.7(592)	623.8(481)
飲食料品小売業事業所数	272	308	▲11.3
人口千人あたり事業所数(店)	1.6(1621)	1.8(1652)	
飲食店事業所数	493	516	▲4.9
人口千人あたり事業所数(店)	2.9(1289)	3(1346)	
公共事業費(千円)	1,994,520	2,462,794	
増加率(%)	-19(1274)		
人口あたり(千円)	12(1737)	14(1705)	

■生活支援

	順位(2010)	順位(2005)	順位(2000)
結果データ	1,195	1,215	1,205
政策関連データ	1,097	1,091	953

8. 高齢者福祉支援



(1) 結果データ

	2010	2005	2000
100歳以上人口	38	17	8
100歳以上人口割合(%)	0.020	0.010	0.005
65歳以上社会増減	41	53	
平均寿命※	80.8	85.9	

■1741市区町村のうち順位

100歳以上人口割合	1,434
平均寿命	104

(2) 政策関連データ

	2010	2005	2000
65~74歳人口有業率(%)	25.2(1519)	23.7(1576)	23.6(1575)
一般病院数	6	6	5
一般診療所数	105	102	95
医師数	337	286	272
千人あたり(人)	2(381)	1.7(510)	1.6(494)
介護老人福祉施設数	6	5	4
施設定員数	430	290	230
介護老人保健施設数	4	4	3
施設定員数	376	376	280
介護療養型医療施設数	1	1	1
病床数	36	50	50
対65歳以上人口の定員割合(%)	2.2(1286)	2.5(1319)	2.6(1055)
2012	2009	増減率(%)	
老人福祉・介護事業事業所数	68	44	54.5
老人福祉・介護事業従業者数	2,285	1,835	24.5
65歳以上人口千人あたり従業者数	59	48	
老人福祉費(千円)	2010	2007	
老人福祉費(千円)	2,636,453	2,433,345	
65歳以上人口あたり	68(1710)	84(1634)	

■高齢者福祉支援

	順位(2010)	順位(2005)	順位(2000)
結果データ	942	1,436	1,293
政策関連データ	1,224	1,260	1,041